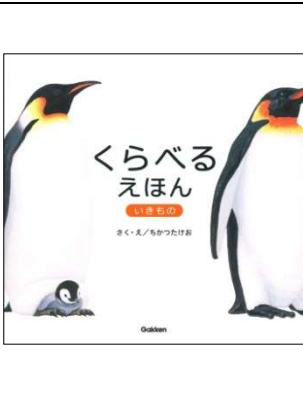




	<p>ぴったりに 0.1.2.えほん</p>
	<p>きさか りょう おいかわ けんじ 木坂 涼／文 及川 賢治／絵</p> <p>福音館書店</p>
	<p>こうし ある おお うし した どう 子牛が歩いてきて、大きい牛さんのおなかの下にくっきました。いろいろな動 ぶつ たちが「ぴったりに」。さいごは ちい さいな あーちゃん が…。おや こ がら 読んで も 楽しい 絵本。</p>
	<p>くらべるえほん いきもの</p>
	<p>ちかつ たけお／作・絵</p> <p>Gakken</p>
	<p>ジャイアントパンダとホッキョクグマ。ハリセンボンと、いかくしているハリセンボ ン。似ているけど、どこか違う。同じ生き物でも違った 姿。いろいろな生き物をく らべてみよう。</p>
	<p>すーつとすってふー</p>
	<p>まつだ ななこ 松田 奈那子／作</p> <p>アリス館</p>
	<p>ねずみさんが怒っているよ。そんなときは、どうすればいいかな？ 鼻から息を すーつと 吸って、口からゆっくり「ふーっ」てはいてみよう。深呼吸をして、気持ち を落ち着かせることができるかな。</p>
	<p>りょこう にほん 傑作 絵本 シリーズ</p>
	<p>あそう ともこ 麻生 知子／作</p> <p>福音館書店</p>
	<p>こうたくんとおじいちゃんは旅行に行きます。電車の中、旅館の部屋やお風呂、 たびさき での 食事…。二人と一緒に旅行気分を味わいましょう。真上から見下ろした ような絵がユニークな絵本。</p>
	<p>しば犬こたのおうちのきけん</p>
	<p>かげやま なおみ 影山 直美／作</p> <p>神宮館</p>
	<p>けんちゃん と、しば犬のこたは、お留守番。お留守番中に誰かが訪ねてきたら？ ベランダから様子を見たくなったら？ おうちにいる時に起こるかもしれない 危険について考えてみよう。</p>

と しょ かん ほん しょうがっこう ていがくねん
 図書館からのおすすめの本 <<小学校 低学年>>

	<p>ほん ほん 本がきれい 本がすき</p>
	<p>マリアホ・イルストウラホ／作・絵 おがわ さら 小川 紗良／訳</p> <p style="text-align: right;">アノニマ・スタジオ</p>
	<p>ほん おんな こ なつやす ちゅう ほん よ 本がきれいな女の子は、夏休み中に本を読みましようと言われて、しかたなく図書館へ行きます。すすめられた1冊の本を開いてみると…。物語のおもしろさに気づくまでの心の変化をえがいた絵本。</p>
	<p>え ほん にぼしとかつおのこころあんしん絵本</p>
	<p>くまみね／絵 ほん だ けい こ 本田 恵子／監修</p> <p style="text-align: right;">ポプラ社</p>
	<p>おうちや学校で、カツとなったり、かなしくなったりすることはあるかな？ 小学 校1年生のふたごのきょうだい・にぼしとかつおといっしょに、相手の気持ちを かんが えたり、きもち ととの れんしゅう 考えたり、気持ちを整えたりする練習をしよう。</p>
	<p>に ほん けっさく え ほん みてみて！ 日本傑作絵本シリーズ</p>
	<p>こにし たかし 小西 貴士／写真 たにかわ しゅん たろう 谷川 俊太郎／ことば</p> <p style="text-align: right;">福音館書店</p>
	<p>こどもたちが手に持っているものはなんだろう？ テントウムシ、カエデの葉、ヤマブドウとシカのふん。いろいろな自然とふれあっているこどもたちの「みてみて！」という声が聞こえてきそうな写真絵本。</p>
	<p>じんせい はしがみついてなんぼです</p>
	<p>きさか りょう 木坂 涼／詩 は せ がわ よしふみ 長谷川 義史／絵</p> <p style="text-align: right;">フレーベル館</p>
	<p>き にしがみついているコアラ、チョウをまちぶせているカマキリ、金魚すくいの後 おうちで暮らしている金魚。動物たちは、いったい何を考えているのかな？ 動物たちの気持ちを想像した詩集。</p>
	<p>ペンギンのトビオ</p>
	<p>さいとう りん 斉藤 倫／作 うきまる／作 だけ 獄 まいこ／絵</p> <p style="text-align: right;">偕成社</p>
	<p>こわがちなペンギンの子・トビオ。ほっきよくのシロクマから届いた手紙をきっかけに、飛行機に乗って旅に出ることになりました。はじめての一人旅のドキドキやワクワクが伝わってくる、やさしい気持ちになれるおはなしです。</p>

としょうかん
図書館からのおすすめの本 <<小学校 中学年>>

	<p>かいうん ずかん 開運えんぎもの図鑑</p>	<p>あすなろ書房</p>
<p>たかの のりこ 高野 紀子／作</p>	<p>しあわ けんこう ねが 幸せや健康を願う「えんぎもの」。おせち料理の黒豆や数の子などには、どんな意味があるのかな？ 色や数、生き物にも、願いや意味が込められています。えんぎものや年中行事の意味を知り、調べることができる図鑑。</p>	
	<p>かん 感じてみよう時間の長さ 1分から100年まで</p>	<p>ほるが出版</p>
<p>レイチェル・ウィリアムズ／文 レオニー・ロード／絵 たけうち かおる／監修 たけうち さなみ／訳</p>	<p>1分は、「心臓が60回から100回動く」時間。1日は「トンボが羽化して成虫になる」時間。それでは、1年、100年は…？ その時間に、生き物や自然がどう変化していくかをイラストで表現。時間の感覚をイメージできます。</p>	
	<p>海でつばさを手に入れる 5300万年前に始まったクジラの挑戦</p>	<p>理論社</p>
<p>なかむら げん／作 みのわ よしたか／絵</p>	<p>きょうりゅう 恐竜がほろんだ後のほにゅう類の時代。パキケタスは水の中にえさ場を見つけました。パキケタスから、長い時間をかけてクジラへと進化していく様子を、美しいイラストで描きます。クジラと古生物との大きさをくらべも楽しい絵本。</p>	
	<p>きよせきうんぱん 巨石運搬! 海をこえて大阪城へ</p>	<p>アリス館</p>
<p>かまた あゆみ 鎌田 歩／作</p>	<p>おおさかじょう いしがき やく 大阪城の石垣は、約400年前、瀬戸内海の島から海を渡って運ばれてきました。どうやって大きな石を切り出して、船に乗せ、積み上げたのでしょうか？ 作業の様子を、その場で見ているような気持ちになれます。</p>	
	<p>ねぎのねぎしくん</p>	<p>講談社</p>
<p>ともしり 伊野 孝行／作 いの たかゆき／絵</p>	<p>スーパーからの帰り道にトモくんが出会ったのは、物思いにふける一本のネギ。名前はねぎしくん。ねぎしくんは、その時がきたら食べられるのが「ねぎの幸せ」だと言いますが…。ねぎしくんを通じて「幸せのありがた」を考えるおはなし。</p>	

図書館からのおすすめの本 《小学校 高学年》

	<p>おれたちはギロンする</p>
<p>やすだ かな 安田 夏菜 / 作</p>	<p>静山社</p>
<p>その他大勢の「通行人C」として過ごしたい小学校6年生の陽太。議論好きの芽衣と出会い、なぜかギロンをすることに。寝転んでいる親をまたいでもいいのか。夢は持つべきか…。ギロンを交わす中で、少しずつ陽太の世界が変わっていきます。</p>	
	<p>人体の進化のなごり博物館 「ヘンテコなもの」見学ツアー</p>
<p>レイチェル・ポリクイン / 文 クレイトン・ハンマー / 絵 千葉 聡 / 日本語版監修 くまがい じゅんこ / 訳</p>	<p>玉川大学出版部</p>
<p>「痕跡器官」は、大昔の祖先にとっては必要だったけれど、進化の過程で役割がなくなった体のパーツのこと。おやしらずやとりはだ、しっぽのあとなど。どうして残っているのかを知ることで、人間の進化について学ぶことができます。</p>	
	<p>ぎゅうがわ 牛革のランドセルができるまで 手から手へ、皮から革へ。 命のつながり9</p>
<p>かみよしかわ ゆういち 上吉川 祐一 / 写真・文</p>	<p>文一総合出版</p>
<p>毎日使っているランドセルがどうやってできたか知っていますか？ 牛を育てる人、革を作る人、革製品に加工する人、いくつもの工場や職人の手で牛の「皮」だったものが「革」になるまでを写真で紹介。命についても考えさせられます。</p>	
	<p>リュウグウの砂に挑む チームで小惑星のサンプルを分析 くもんジュニアサイエンス</p>
<p>いとう もとお 伊藤 元雄 / 著 さらち よみ / 絵</p>	<p>くもん出版</p>
<p>2020年12月6日、小惑星探査機「はやぶさ2」が、小惑星リュウグウから砂を地球に持ち帰りました。最先端の分析システム「ナノシムス」を使って砂を調べ、リュウグウの謎にせまります。研究の世界に近づける一冊。</p>	
	<p>みず 日本のことばずかん</p>
<p>かみなが さとる 神永 暁 / 監修</p>	<p>講談社</p>
<p>「水ぬるむ」「川すずみ」など、季節によって変わる水の表情。「とうとうと」「したたる」などの水の動きの表現。日本語には「みず」に関する言葉がたくさんあります。写真とともに、美しい日本語を知ることができます。</p>	

図書館からのおすすめの本 <<10代前半>>

	<p>心のモヤモヤ外から見てみる 10代のためのメタ認知的テクニック</p>
<p>精神科医いっちー／著</p>	<p>実務教育出版</p>
<p>モヤモヤした気持ちから抜け出せなくなったときに「メタ認知」を使ってみよう。「メタ認知」とは「自分を客観的に見る力」のこと。自分を外側から見て、自分の気持ちとうまく付き合うコツを身につけよう。</p>	
	<p>ボクは日本一カッコいいトイレ清掃員 岩波ジュニア新書</p>
<p>大井 朋幸／著</p>	<p>岩波書店</p>
<p>見つけた仕事は公衆トイレの清掃業務。地獄絵図のような便器を掃除しながら、いつ辞表を提出しようか見計らう日々。妻の一言がきっかけで「日本一カッコいいトイレ清掃員」を目指す著者が、トイレと仕事への熱い思いを語ります。</p>	
	<p>なんで人は青を作ったの？ 青色の歴史を探る旅 13歳からの考古学</p>
<p>谷口 陽子／著 高橋 香里／著 クレメンス・メッツラー／画</p>	<p>新泉社</p>
<p>昔、人類が長い間作ることができず、非常に貴重で高価だった青色。森井先生の科学倶楽部に所属している蒼太郎と律は、青色を作り出す実験に協力することに。三人の再現実験のおはなしを通じて、青色の歴史を知ることができます。</p>	
	<p>ことば選び図鑑 感情をピッタリ表す言葉が見つかる！ SNS時代の「ことば選び」の決定版！</p>
<p>学研辞典編集部／編</p>	<p>Gakken</p>
<p>「好き」という気持ちも、気持ちの大きさや対象によって、「思い焦がれる」「目がなない」など、表現が変わってきます。「ことばマップ」から、自分が伝えたいニュアンスの言葉が探せる図鑑。かわいいイラスト付きで読み物としても楽しめます。</p>	
	<p>ぼくのたった一つのミス 1 SNS/AI編</p>
<p>藤白 圭／文 中島 花野／絵 高橋 暁子／監修</p>	<p>岩崎書店</p>
<p>投稿したコメントや写真、ネットで知り合った人とのやりとり…。何気なく行動したことが、後から重大な事件に発展することもあります。SNSやAIにまつわる事件をショートストーリーでまとめた本。どう行動すればよかったかが分かる解説付き。</p>	

図書館からのおすすめの本 <<10代後半>>

	<p>AIにはない「思考力」の身につけ方 ことばの学びはなぜ大切なのか？ ちくまQブックス</p>	<p>今井 むつみ／著</p>	<p>筑摩書房</p>
<p>「ことばの力」と「思考力」で問題を解決するのは人間だけができること。では、その力を磨くにはどうすればいいのでしょうか？ なぜ生成AIにおまかせではダメなのか、認知科学の第一人者が「生きた知識」を身につけるための方法を伝えます。</p>			
	<p>正しく疑う 新時代のメディアリテラシー 新時代の教養</p>	<p>池上 彰／監修</p>	<p>Gakken</p>
<p>マスメディアやインターネットなど、私たちの身の回りには様々な情報があふれています。SNSやネットによる犯罪に巻き込まれないために、情報は正確か、自分自身の考えに偏りはないか、「正しく疑う」スキルを身に付けましょう。</p>			
	<p>正しい目玉焼きの作り方 増補版 きちんとした大人になるための家庭科の教科書 14歳の世渡り術</p>	<p>森下 えみこ／イラスト 毎田 祥子／監修 井出 杏海／監修 木村 由依／監修 クライ・ムキ／監修 野原 慎太郎／監修</p>	<p>河出書房新社</p>
<p>一人暮らしの時に困らないように、家族と心地よく暮らすために。「洗濯」「料理」「片付けと掃除」「裁縫」「家庭生活」それぞれの分野の専門家が、家事の基本をお教えします。家事をがんばる姉弟のマンガ付き。</p>			
	<p>作文ぎらいのための文章教室 読書感想文から小論文・志望理由書・レポートまで</p>	<p>飯田 一史／著</p>	<p>星海社</p>
<p>課題として出された作文を書き終わらせたい。評価されるレポートや小論文を書きたい。「家庭教師の先生」と「僕」の会話形式で、作文のポイントを伝授。作文技術だけでなく、書くことを通じて夢や目標について考えることができる本。</p>			
	<p>まほうりつ れいじんしつじ 魔法学校の麗人執事 1 ウェルカム・トゥー・マジックローアカデミー</p>	<p>新川 帆立／著</p>	<p>幻冬舎</p>
<p>野々宮 椿は文武両道の日本一優秀な15歳の女の子。名門一家のオレ様系御曹司・条ヶ崎 マリスの執事となり、男装して魔法と法律の学校に入学することに。リーガル感、ミステリー感、設定盛りだくさんの学園ファンタジー。</p>			

図書館からのおすすめの本 <<一般>>

	<h2>ねごと、たわごと、えそらごと</h2>	
	<h2>日本の城を攻める！ お城白熱教室</h2>	
	<h2>娘がいじめをしていました</h2> <p>シリーズ立ち行かないわたしたち</p>	
	<h2>新・解きたくなる数学</h2>	
	<h2>小説のように家を建てる</h2>	
<p>ひまじゅうろう 暇十郎／著 わたぬき けい／イラスト</p>	<p>KADOKAWA</p>	<p>たった140字の中に、クスツと笑ってしまう仕掛けや、ドキッとするようなオチなどがつまった、ユーモアあふれるショートストーリー。タイトルから最後の1行まで目が離せません。SNSで話題になった作品のほか、書き下ろしを含む作品集。</p>
<p>中井 均／著 加藤 理文／著 かみゆ歴史編集部／編集</p>	<p>山川出版社</p>	<p>国宝級の城だけではなく、あえてイレギュラーな城、史料の少ない城をピックアップ。機能と役割から選りすぐった20城を、復元図や縄張図、写真を使って解説します。お城研究で著名な2人が、こだわりのお城を語りつくします。</p>
<p>しろやぎ 秋吾／著</p>	<p>KADOKAWA</p>	<p>小学校5年生の娘・愛が同級生の小春をいじめていた…。小春は学校に来られなくなり、愛もいじめられるようになってしまう。愛と小春の母親の視点で語られる、こどもがいじめの被害者・加害者になったらを描くコミック。</p>
<p>佐藤 雅彦／著 大島 遼／著 廣瀬 隼也／著</p>	<p>岩波書店</p>	<p>食べ物や乗り物、こどもなど、身近なものの写真に、思わず解いてみたくなるような数学の問題を添えました。解けなくても、苦手でも、写真とグラフィックによる解説ですっきりできます。数学の楽しさを再確認できる本。</p>
<p>吉川 トリコ／著</p>	<p>光文社</p>	<p>転居できる方がいいと思っていた小説家が、名古屋に土地を買い、家を建てることになりました。本棚が素敵な、居心地のいいおうちができるまで、「どうしてその選択をしたのか」が詳細に綴られた家づくりエッセイ。</p>

図書館へ行こう！

図書館ではこんなことができるよ

☆本・紙芝居・CD・DVDが無料で借りられる！

図書利用カードを作りたい時は、本人確認ができる免許証・マイナンバーカードなどをお持ちください。

借りたい資料が貸出中の時は、予約ができます。

☆調べものができる！

百科事典や図鑑など、いろいろな資料がそろっています。

探している資料が見つからないときは、お気軽にスタッフにおたずねください。

☆「がまごおり電子図書館」を使ってみよう！

お手持ちのパソコン・スマートフォン・タブレットなどで読書を楽しむことができます。



↑がまごおり電子図書館

蒲郡市立図書館のご案内

◎場 所 蒲郡市宮成町1-1

◎電 話 0533-69-3706

◎開館時間 午前9時～午後7時

◎休館日 ・月曜日（祝日の場合は開館）

・毎月月末 月曜日以外の最後の平日（館内整理のため休館）

・年末年始（12月28日～1月3日）

・特別館内整理期間（9月24日～9月29日）

※休館日が変更になる場合があります。図書館ホームページでご確認ください。



↑図書館ホームページ

図書館分室

大塚公民館（大塚町）

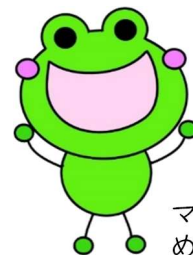
太陽の家（形原町）

三谷公民館（三谷町）

蒲郡文化広場（形原町）

東部公民館（豊岡町）

西浦公民館（西浦町）



マスコットキャラクター
めくるくん

蒲郡市立図書館はNPO法人ブックパートナーが管理運営を行っています。